



People & Company

有限会社白石木工

PEOPLE & COMPANY
SHIRAIISHI MOKKO Recruit Book

世界は、 あなたの手を 待っている。

私たち白石木工は、木製家具や建具を
オーダーメイドでなんでも作る職人集団です。
私たちが一点一点心を込めて作る製品は、
使う人だけでなく、私たち自身
やがてはすべての人を笑顔にします。
あなたの手が、世界を変えていく、
ものづくりに挑戦してみませんか。





PEOPLE & COMPANY
SHIRAIISHI MOKKO



Message.

「人の和」を大切に、ものづくりを楽しもう。

私たち白石木工は、一人ひとりの個性を尊重しながら、チームとしての「和」を大切にしている会社です。それは私たちが、同じものを流れ作業で大量に生産するのではなく、一つひとつオーダーメイドでものづくりをする職人集団だから。一度も作ったことがないものを、どうやって形にしていこうか…。お客様に満足していただける製品を作り上げるためには、個の高い技術と、協力し合える人間関係が何よりも大切なのです。

初めから上手に家具を作れるひとはいません。だからこそ、私たちが先人から受け継いできた確かな技術を、しっかりと身につくように伝えていきます。教え方は、背中中で語るわけでも、結果をただ伝えるだけでもありません。自ら答えを見つけ出せるように導きながら、あなたの「考える力」を育てていきます。

ものづくりをやってみたいという気持ちを胸に抱くあなたが、白石木工の一員として活躍する姿を楽しみにしています。

有限会社白石木工 代表取締役 白石彰博



白石木工の ものづくり

特注家具製造



一般住宅はもちろん、店舗・大型ショッピングモール・宿泊施設・公共施設など、幅広く特注家具の製造を手掛けます。設計から納品・取付まで完全オーダーメイドで製作し、職人がおもに手加工で仕上げています。

建具製造

おもに公共施設、一般住宅などの建具を設計・施工します。意匠を決め、材料や建具金物を選んでお客様にご提案します。建具には様々な構造があり、最適な構造を考えながら、職人が一枚一枚製作していきます。



内装工事



オフィスをはじめ、商業施設やホテル、飲食店などの空間づくりを手がけます。材料、色、形、おさまりなど、ご要望に答えるプランをご提案し、図面作成、什器製作・取付、施工業者との調整などをトータルで行います。

家具塗装

工場で作成した製品のツヤを出すために、塗装工場へ運び、塗料を丁寧に塗っていきます。塗装によって木が持っている本来の木目を引き出すことができ、温もりを感じさせるような色や、風合いに仕上がります。



Craftsmanship

People 01

今 歩美 入社2年目 青森県五所川原市出身

曲線も自在に表現できる木工の魅力。

高校時代から作ることが好きでした。特に木工にとっても興味があって、大学ではものづくりを学びながら木製の椅子を作っていました。

白石木工の見学会に参加した時に、職人さんが円いベンチの下地となる部分を製作していたんですが、「こんな円い形を木で作れるんだ」という驚きが強く印象に残っていて、ここで職人になることを決めました。

今はメラミン化粧板の貼り付けや、断面の仕上げ加工をしています。今年入社した方とペアになって、やり方を共有しながらひとつずつ丁寧に仕上げています。



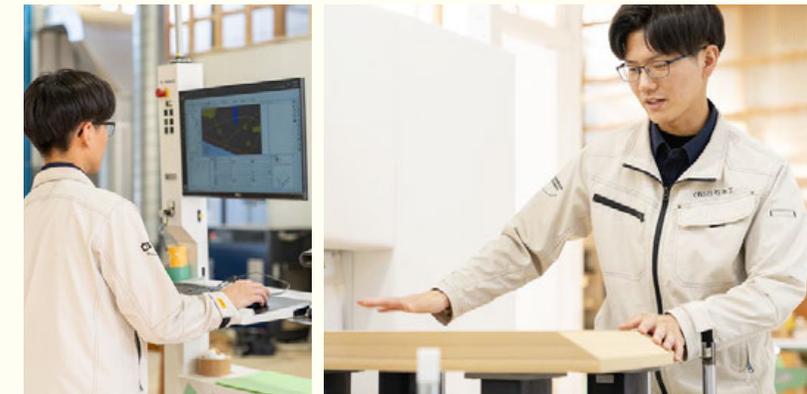
入社2年目の私は、先輩職人の手伝いが主な仕事なのですが、これからは1枚の図面をもとに全ての工程を任せてもらえるようになりたいです。それまでに、色々な工具や機器の使い方を覚えて、今までやったことがない加工にもどんどんチャレンジしていきたいと思っています。

People 02

高橋 光 入社6年目 秋田県横手市出身

加工機の進化が木工の可能性を広げてくれる。

NC加工機のおペレーターをしています。今使っている加工機は最新鋭のもので、手加工では難しかった曲線が絡む複雑な形状を作ることができます。ですが、機械加工だけでは完結しません。断面にナイフマークと呼ばれる波模様が出てしまうので、品質を高めるためには、今まで培った手加工の仕上げ技術が頼りになります。自分は入社6年目で、職人の先輩方から学ぶことがまだまだたくさんありますが、挑戦したいという気持ちを汲んでもらい、第2工場の工場長を任せていただきました。チャレンジを後押ししてもらえる環境に感謝しています。



この加工機はポテンシャルがとても高いのですが、導入したばかりで使う自分の方がまだ使いこなせていないと感じることがあります。もっともっと経験を積んで、将来的には加工機の方が追いつかないような複雑で繊細な形状を作り出せたらいいなと考えています。

1日

TIMELINE OF ONE DAY

まずは、一緒に作業をする職人と工程の打ち合わせ。



8:30

お昼は風を感じながら車でひと休み。



12:00

トリマーを使って断面の仕上げ。面がきれいに揃った。



16:50

7:40



車で工場へ。少し早めに出動して準備。

10:30



ボンドを塗った板の上にメラミン化粧板を貼る。息を合わせて乗せるのが大事。

15:00



小休憩で次の工程を確認しながらおしゃべり。

17:45



仕事の進捗と明日の工程を確認して、今日は退勤。

1日

TIMELINE OF ONE DAY

担当者と加工データを見ながら準備。



8:40

休憩室で昼食。今日は持参したお弁当。



13:00

什器の組み立てをサポート。図面通りにできた。



16:30

7:50



出勤後、担当するNC加工機がある第2工場へ。

10:30



NC加工機で加工された断面を入念にチェック。

15:00



工場の外でひと休み。木漏れ日が気持ちいい。

17:50



タイムカードを押して、1日お疲れ様でした。

People 03

山田 歩 入社9年目 宮城県仙台市出身

お客様の想像を超える価値を提供する。

お客様と工場の職人との間に立って、進行管理や調整するのが私の仕事です。お客様とのやりとりはもちろん、見積の作成、材料や金物などの発注、CADを使っの製図、製品の積み込みや発送まで、なんでも行います。白石木工の製品はオーダーメイドなので、物件ごとに納まりが違うということが、入社して9年目の今でも一番難しく、そしてやりがいでもあります。自分なりに試行錯誤して、それでもわからないことは先輩に聞きます。過去の様々な事例を元に、アドバイスもらい解決できるのがウチの会社のいいところです。



例えば、事前にいただいていた図面と実際に行った現地の寸法が違うといったことがあります。うまく納めるために現地で短く調整するのか、逆に足りない場合は同じ木材を使って足すのかなど、考えられる選択肢の中から最適な方法を見つけていきます。お客様の想像を超える価値を提供できるように、先輩から学び、今以上に知識を身につけて、自分の対応力を高めていきたいです。

1日

TIMELINE OF ONE DAY

<p>7:40</p> <p>工場と同じ敷地内の事務所へ出勤。</p>	<p>8:30</p> <p>取引先と進捗確認や、納期の打ち合わせ。</p>	<p>10:30</p> <p>注文していた材料や金物の受け取り。</p>	<p>12:00</p> <p>お昼休憩はクロワッサンサンドを自分のデスクで。</p>	<p>15:00</p> <p>事務所のみんなと小休憩。外の空気でリフレッシュ。</p>	<p>17:00</p> <p>描いた図面を見ながら工場の職人と打ち合わせ。</p>	<p>18:00</p> <p>現場で必要な物を準備して帰宅。時にはワンボックスカーを運転することも。</p>
-------------------------------------	--	---------------------------------------	---	--	--	---



1年～3年

新人見習工

入社1年目から3年目までは新人見習工としてキャリアをスタートします。研修期間を経て、仕事の基礎や製造の流れを学びます。先輩のサポートをしながら簡単な加工を实践し、少しずつ自分で作るようになります。



4年～10年

若手職人

4年目から10年目は、これまでよりも難しい、多種多様な家具に挑戦していきます。技術的にわからないことは先輩に指導してもらいながら、自身も数名の後輩を指導する、グループリーダーとしての役目があります。



10年～25年

中堅職人(マイスター)

10年目から25年目は、工場をひとつ任せられる工場長、副工場長や、部長、課長などのポジションが与えられ、お客様への提案力や社内をまとめ上げる力が求められます。幹部役員候補として重要な会議にも積極的に参加します。



25年～

グランドマイスター

あらゆる部門をまとめる立場となり、後輩の見本となる一流の職人・技術者です。プロフェッショナルとしてもづくりに真摯に向き合い、先人から受け継いだ数多くの技術を次の世代に継承していく役割を担っています。

ステージごとに目指すおもな取得資格・大会

3年目以降

・2級技能士
・技能五輪全国大会

6年目以降

・1級技能士

10年目以降

・登録基幹技能者

15年目以降

・指導員技術者

※技能五輪全国大会とは、満23歳以下の技能者の技能レベル日本一を競う競技大会です。



PEOPLE & COMPANY
SHIRAISHI MOKKO



Works 01

某オフィス 造作家具

人気の高い ラウンジ型のオフィス空間

開放的なラウンジ型オフィスを彩るオーダー仕器。社員同士の交流を深めたり、集中力を高め業務効率が上がると、近年主流になっているスタイルです。

天板に人工大理石を使用したカウンターや、肉厚でゆったり座れるソファ、家具用コンセントを備えたテーブルなど、カフェのようにくつろぎながらも、現代の働き方に柔軟に対応できる設計になっています。



Works 03

某商業施設 外装・内装工事

細部までこだわった仕器が フレグランス専門店の 世界観を演出

フレグランス専門店の店舗を、外装から内装工事まで一括で請け負いました。

ブランドの世界観を演出するために、木製仕器の一つひとつがこだわって設計され、シックな印象の棚は商品をより一層引き立てます。現場では、限られたスペースの中できっちりと納めるために、細部まで徹底した施工が求められました。

Works 02

某オフィス 造作仕器

地域の特徴を仕器に反映した ユニークなオフィス

ユニークなデザインの仕器が印象的なオフィス。横浜・みなとみらいにちなんで、観覧車や船をモチーフにしたオーダー仕器が、遊び心のあるオフィス空間を演出しています。曲線や多角形はCADデータを要する加工が多く、工場での製作難度が高い製品でした。

ゴンドラの鮮やかな赤は、メラミン化粧板の色をそのまま生かして仕上げられています。



Works 04

某商業施設 内装工事

和のおもてなしを感じる モダンな着物売り場

和の雰囲気大切にしながらも、現代的なデザインの仕器が並ぶ着物売り場の内装工事。

着付けスペースは小上がりになっていて、下駄を履いた方を想定した高さで設計されています。随所にさりげない気配りがあり、和のおもてなしを感じる日本らしい空間に仕上がっています。



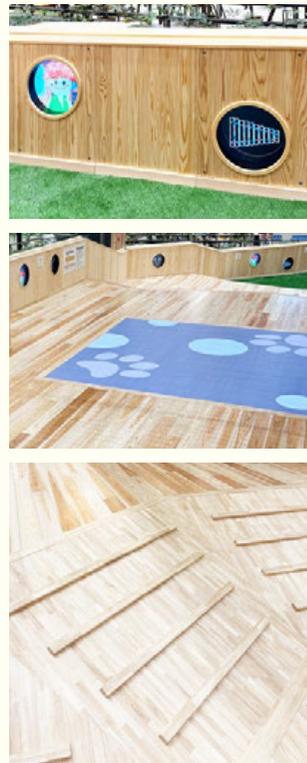
Works 05

某商業施設 内装工事

木育がテーマの遊び場で
子どもたちに
地元木材の魅力を届ける

地元の木材を活用した大型の屋内
遊戯施設の内装工事。木に触れる
ことで、感性と自然への親しみを育
む遊び場になっています。

壁面には木枠が丸型にくり抜かれ
ていて、タッチ式のデジタルサイ
ネージを埋め込めるようになってい
ます。床面にも大型のサイネージを
設置し、子どもたちの好奇心をより
刺激するような空間になりました。



Works 06

某工場 木工家具・内装工事

敷地の桜を利用した無垢材で
伐採後もオフィスにぬくもりを

大径木化・老木化のため伐採する
ことになった思い出のある敷地内
の桜を、どうにか残したいというご
相談をいただき、オフィスの壁面
や家具として生まれ変わらせるプ
ランをご提案しました。

伐採された桜の木は製材・乾燥を
経て職人の手で家具となり、今日
もオフィスに木のぬくもりを届けて
います。



MIYAGI

SHIRAISHI MOKKO HEAD OFFICE & FACTORY

白石木工では、第1から第3までの3つの工場で家具が製作され、ロット製作や、大型什器にも対応しています。また、敷地内に塗装工場を併設することで、工場加工した製品を塗装し仕上げ、出荷まで敷地内で完結できます。特殊なR加工などに対応するため、コンピューター制御で切削加工できるNC機械を導入し、作業の効率化を図っています。



01 第1工場



02 第2工場



03 第3工場



04 事務所



05 塗装工場



TOKYO

SHIRAISHI MOKKO TOKYO OFFICE

東日本橋にある白石木工東京オフィスは、オフィスでありながら、ショールームとしての機能もあわせ持つ空間です。熟練の職人が本社工場で作り上げた木製家具や建具を実際に展示。実物を見ながら、家具や建具の納まりのご相談、素材のご提案などができ、オフィス全体で白石木工を体感できるように設計されています。



- 都営浅草線
東日本橋駅 徒歩3分
- 総武線(快速)
馬喰町駅 徒歩5分
- JR中央・総武線
浅草橋駅 徒歩7分

01 ワークスペース



02 ミーティングスペース



03 カフェスペース



04 展示コーナー





6年目
山北さん

代表取締役
白石さん

5年目
阿部さん

12年目
佐藤さん

ホンネトーク - 白石木工ってどんなところ? -

白石木工について気になる5つのテーマで語ってもらいました。

入社してびっくりしたことは?

山北:私は作っているものの大きさにまず驚きました。家具って聞くと、やはりテーブルとか、棚とか、「引き出しのある何か」くらいのサイズかなって思い込んでいたんですが、壁も天井もあって、そこに扉が付いて、さらに扉の裏には鏡が付いてと、想像をはるかに超える大きなブースを作っているのを見て、衝撃を受けました。



阿部:僕も大きさは驚きましたね。佐藤さんが先輩の職人と一緒に円柱形の大きな棚を作っているのを見て、本当にびっくりしました。

佐藤:あれは某コーヒー屋さんの商品棚ですね。輸入食品なんかも所狭しと並ぶお店なので、天井まで届くほど大型になっているんです。

山北:四方どこから見ても商品が見える構造で、作るのが大変そうですね。

佐藤:おれは木で曲線のものを作っていることに驚きましたね。自分にそんな発想はなかったんで。実は中が空洞だったとか、

そういった構造にも驚いた記憶があります。

白石:そんな佐藤くんも12年たって、もう一人前だし、すごい技術が身についたよね。品質も高いし、スピードも速い、もう全部兼ね備えているよね。

ものづくりで大切にしていることは?

佐藤:お客さんにはこのレベルじゃないと提供できないっていう基準が、自分の中にありますね。良いものを作るにはプロ意識が必要ですから。

白石:僕は会社を経営する立場だけど、自分でも、ものづくりができるというのが大切だと思っていて、手加工の技能検定に挑戦したり、YouTubeでDIYの動画をアップしてみたりしているよね。社員にやりなさいと言って、自分ができないのでは、話にならないからね(笑)。



佐藤:12年やっていても、先輩方の技術は素晴らしいと思いますし、色々な経験をしていて知識も上です。なので職人への尊敬の念は忘れないですね。

阿部:僕は道具を大切にしています。ノミの研ぎ方も先輩に教えてもらって、自分の大事な道具として刃が欠けたりしないように気を付けています。

白石:手加工の道具というのは一生に近い年月をかけてメンテナンスして、自分の形に合わせていくものだからね。例えばベテランの伊藤さんのノミなんか、何度も研いでも小さくなって、ギリギリまで使っているよね。近頃は手加工の出番も減っては



きているけれどね。機械の方が精度が高いし速いから。

佐藤:それでも、設計が難しくなるにつれて、手加工は必須になってきますよね。触ってみて0.1ミリ出ているところを削ったりとか、

手加工じゃないとできない作業も多くなってきます。

白石木工でのやりがいや喜びは?

山北:私は、計画した通りに事が進んだとか、思ったより早く仕上がったとか、作り直しやミスがなくてできたなど、成長を実感した時に嬉しくなります。

佐藤:一人で、家具や什器を作ることができるというのは、やりがいですよね。何もないものから価値を作り出せるというのが良いですよね。

阿部:工場長から「さすがやるやん」と褒められることが、素直に嬉しいです。任せてもらえることが増えていくのも、自分の成長を実感できて良いです。

山北:同じものをずっと作り続けるわけではなくて、その都度違う材料で色々なものを作れることがいいですよね。あとは、担当したチームの施工管理の方から、

無事におさまりましたとか、お客様からのお褒めの言葉を、社長をおして聞くことがあって、そんな時はやりがいを感じますね。

だからこそ目標設定が高くなっていて、妥協はできないので途中でやり直したり、遅くまで残って納得できるまでやっています。

阿部:繁忙期はありますよね。納期が集中したりして時間が足りないと思うことはあります。



ズバリ!白石木工ってどんな会社ですか?

白石:ひとことで言うと、うちは何でも作れる職人集団だよ。家具屋って言っても、色々な家具屋があってね、50人以上の大きな会社だとライン生産で、単一の仕事しかないというのも多くて。だけど、同じものを10年作り続けたから職人になれるかといったら、それはなれないんだよね。だったら色々なものを何でも



も作れる職人になろうと、先代からも言われていて、僕もその方がいいと思っているんだよね。だけど一品一品違うから、毎回考えることが多くてそれは大変なんだけどね(笑)。





これから白石木工を目指す人へ

阿部:僕は白石木工に入るまでは、家具の製作に携わったことがまったくなくて、木工のことを学ぶことなくここに来たのですが、こんな僕でも興味があるというだけで意外と何とかなったんで(笑)。木工に興味がある人はぜひ臆せずに入社してもらいたいですね。

白石:阿部くんは、何とかできるようちゃんと努力しているんだよね。だから何とかなっている。みんな自分の力で何とかしてくんだよ、努力と経験だね。そうやって一個一個積み重ねたものが次に繋がっていくと僕は思うよ。

山北:私は一応学生時代も家具のことを勉強していたんですが、女性ということもあって、力の部分で自分の手に負えないところがあります。そんな時は周りの人の力を借りて、助けていただきながら作っています。職人のほとんどが男性なので、女性としては不安に思うかもしれませんが、仕事に対しても人間関係に対しても、臆せずやってみるとというのが一番良いと思います。

佐藤:やっぱり「やりたい気持ち」が一番なのかなと思いますね。ものづくりに対する熱意がないと、製品に誠意を込められないので。あとは、ミスを恐れないということが大事ですね。一人で作る時や、チームで作る時も、やはり人間は必ずミスをするので。それでも失敗を恐れないで挑戦していけることが、自分のためにもなると思います。そういう前向きな方が来てくれると嬉しいな。

白石:ホームページには、こういう人材を募集していますと書いてあるけれども、まず第一に「木工に興味がある」ということが一番大事だね。好きになるかどうかは、やってみないと分からないからね。ここにいるみんなも最初は「興味がある」がきっかけ。

佐藤:おれもそうですね。元は違う業種で営業職でしたから、やはり「興味がある」からスタートしていますね。

白石:あとはきちんと挨拶ができることかな。コミュニケーションの第一歩だからね。

よく学校の説明会で、「入社前に



どんな技術があった方がいいですか」とか、「どんな資格があった方がいいですか」とか結構聞かれるんだけど、それよりも、ものづくりに興味があって、きちんと挨拶ができることが大事なポイントなんじゃないかな。

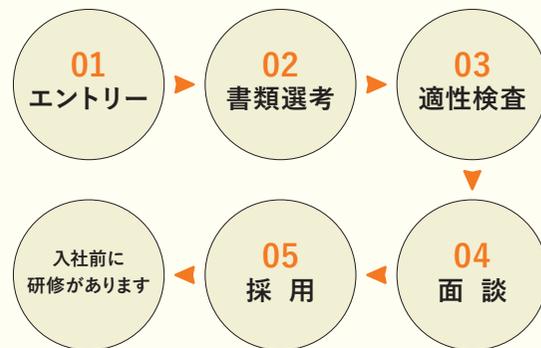
山北:挨拶は大事だと思います。仕事中は職人同士で多くは話さないですし、話すことが得意じゃない方もいると思うので、挨拶でコミュニケーションを取ることは必要です。

白石:例えば学生だったら、入社前のスキルを気にするよりも、学生時代でしかできない時間を大事にしてほしいよね。友人と学生生活を謳歌した方がいいと思う。

白石木工は勉強会で機械の使い方手加工の道具の使い方教えるし、新入社員研修でビジネスマナーも教えているから、入ってからできるようになっていくんだよね。

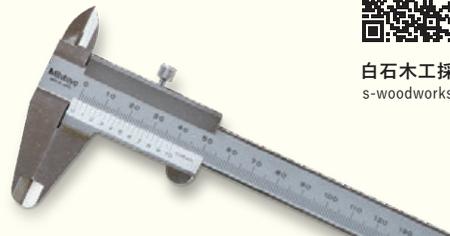
心配なことはいっぱいあるけれども、思い切って飛び込む勇気が大事だからね。

ものづくりに興味がある方へ / 採用の流れ



エントリーはこちら

白石木工採用情報サイト
s-woodworks.com/special/recruit/



もっと知りたい 白石木工のこと Q&A



Q.1 白石木工の業務内容は?

各部署により異なる業務内容となっています。

【製作管理部】 積算作業、発注業務、製作図面作成、納品作業(現場との調整業務、現場で職人さんへの指示など)を行います。内装工事の一括工事も行っており、飲食店・物販店・オフィスなど多岐にわたります。

【工場】 特注家具・建具の製作。一点一点手加工による完全オーダーメイドとなります。

【塗装工場】 工場で製作した家具・建具の塗装業務を行っています。

Q.2 製作しているものはなんですか?

店舗、オフィス、大型ショッピングモール、宿泊施設、公共施設、一般住宅などの特注家具の製造を幅広く手掛けています。地方から首都圏までの多くのお客様よりオーダーを頂いています。

木の無垢材での家具よりも、化粧板や突板を使用したフラッシュパネル構造の家具製作がメインです。お客様の意向・目的に応じたオーダー製作を行っています。

Q.3 未経験でも可能ですか?

未経験者でも大丈夫です!会社独自のカリキュラムの中で基礎から学びながら仕事ができます。入社後一定期間は研修期間として仕事を教えてもらう先輩と一緒に仕事を進めるような形(ツーマンセル)となります。当面は個人の技量に合わせた仕事を与えられ、時には講習会も開催して色々な技術を学びながら一人ひとりになりたい自分を目指してください。

Q.4 研修の内容はどんなものですか?

まずは入社後に新人研修があり、弊社独自の教科書やカリキュラムの中で基本知識や基本作業を学んでもらいます。その後先輩とのツーマンセルの作業を通して、基本から発展した知識・作業を学んで行き、入社後3年間は見習い期間として、4年目には基本的な家具は自分一人で作れるようにスキルアップを目指してもらいます。また、はじめのうちの使用工具は会社からの貸し出しがあります。

Q.5 1日のタイムスケジュールは?

全ての部署で8:00出社。朝礼・ラジオ体操をし、その後各自作業になります。

10:00-10:10 午前休憩 12:00-13:00 昼休み

15:00-15:20 午後休憩 17:30-17:45 終業~掃除
仕事の進捗により残業をすることがあります。現場作業・管理の場合は現場工程に準じたスケジュールになります。

Q.6 会社の休みは?

私たちの仕事はお客様の希望納期に影響されるため、変形労働時間制をとっています。

入社研修期間中はカレンダー通りの休みの勤務形態ですが、研修期間を終えると会社カレンダーの勤務形態に移行します。納期により忙しい時期には休日も出勤する場合があります。休日出勤した分は平日に代休を取るようになります。今までと違う環境に戸惑うかもしれません。

Q.7 会社の雰囲気は?

若手から年配の人まで年齢の離れた仕事環境です。職人独特の空気があり、仕事中は緊張感を持って作業しているため、寡黙で実直な印象を受け、最初は近寄りがたいかもしれませんが、一度話してみると向上心が強く、様々な趣味を持っているので会話が弾むと思います。



有限会社白石木工

本社・工場

〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字北原30-1
TEL.022-393-7380 / FAX.022-393-7381

TOKYO OFFICE

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2丁目17-7-3F
TEL.03-5809-3912 / FAX.03-5809-3913



エントリーは
こちら

白石木工採用情報サイト
s-woodworks.com/special/recruit/



会社概要など
詳しい情報は
こちら

白石木工ウェブサイト
s-woodworks.com

 shiraishimokko.official



白石木工チャンネルでは、多様な業界で活躍する経営者へのインタビュー「笑顔のトビラ」をはじめ、木工にまつわる様々な動画を発信しています。

 shiraishi1975

 @shiraishimokko.official



facebook・Instagramでは製作実績の紹介や、職人の手しごと動画、工場の日常を切り取った写真などを中心に発信しています。